



速報 - 金曜日, 21 6 月 2013(金)

2013 年 6 月 23 日 世界公共サービスデー

税の正義に向けた世界的な運動の高まり: 不平等をなくす新たな戦い

6 月 23 日の世界公共サービスデーにあたり、PSI は「世界のリーダーに通告—市民社会のメンバーが各地における税の正義に向けて団結」において、世界最大級の労働組織、非政府組織と共に立ち上がります。

国際公務労連のローザ・パヴァネリ書記長はこう語ります。「税の正義と、公益のための公的支出における説明責任を求めて急速に成長する世界運動の前線で取り組むことを誇りに思います。労働者の貢献で生まれた富の再分配は選択肢のひとつではありません。義務なのです」

OECD の数字では、公共サービスの価値は最も貧しい 5 分の 1 の人々の可処分所得の 75% に等しいことがわかっています。質の高い公共サービスを確実に提供することは、所得を再分配するだけでなく、より良い健康と教育を通じた機会の増大にもつながります。世界人口の 1% が世界の富の 39% (増大中) を支配するならば、税金も大事になってきます。OECD の数字では、途上国が毎年援助として受け取る額の 3 倍の額がタックスヘイブンに流れています。

「自分の地域を超えて、さらに議論が必要であるのなら、ブラジルを見てください」。パヴァネリ書記長は述べます。「ブラジルでは、経済成長政策が公共投資によって支えられ、社会保護が何百万人もの人々に拡大されたことで、貧困と不平等が大幅に改善され、生活条件が向上しました。しかしこれはスタートにすぎず、ブラジル国民は公正な税制に支えられた公共サービスの公正なシェアを正当に求めています。PSI が金融取引税の導入を求めるキャンペーンを進め、税の正義を求める幅広い同盟づくりにおいて積極的な役割を果たすのはこのためです」

税の正義のための共同キャンペーン誓願「[フェアシェア\(公正な負担と公正な享受\)の約束](#)」には、これまで PSI 加盟組合の多くを含む 230 団体以上の署名が集まりました。この誓願では、企業と世界の富裕層が負担すべき税金を納めない現状に対する市民社会の怒りと、税の正義が急務であることが強調されています。

6 月にはエジプト、インド、ガーナ、ウガンダ、日本など多くの国の PSI 加盟組合と市民社会の賛同団体が世界公共サービスデーに関連して、様々な税の正義キャンペーン活動を予定しています。EPSU の欧州行動週間「[緊縮にノー、正義にイエス \(No to Austerity, Yes Tax Justice\)](#)」では、EU27 カ国における収税職員の大幅削減に抗議をします。

グローバルユニオン評議会は、「質の高い公共サービス—今こそアクション！」キャンペーンの主な優先課題として「税の正義」を全会一致で支持しています。

パヴァネリ書記長はさらにこう述べます。「G8 諸国が今週税やタックスヘイブンと戦う確約をしたことは有益ではありますが、各国には迅速で意味のある行動をとる責任も負ってもらうつもりです。民営化を強要し、税務管理を削減する見当違いの緊縮財政措置がとられる中、汚職の拡大が二重の不祥事となっています。私たちは、ギリシャ政府が今週着手した税務署閉鎖をやめさせるよう訴えています」

media release... communiqué de presse... comunicado de prensa...

国際調査報道ジャーナリスト連合 (International Consortium of Investigative Journalists) が先ごろ公開したタックスヘイブンのデータベース、そして崩壊した税制を立て直すことに注目した G8 の議論、税収の乱用をめぐってブラジルなどで生じた市民の暴動増大を踏まえると、税はもはや専門的な問題ではなく、世界的な政治課題であると言えます。政治家はこの問題を無視するなら危険を覚悟すべきでしょう。

すべての国が、保健医療や教育など基本的公共サービスへの資金拠出によって貧困と不平等を軽減するために、税収を必要としています。大企業による税金逃れが公的支出を蝕み、先進国と途上国の両方で大企業が活動し、持続不可能なイデオロギーが展開されているとの認識が高まっています。

共通の動員を求めるフェアシェア・キャンペーンは、以下に重点を置きます。

- 世界各国、北から南まで、人々は声をひとつに訴えています。今こそ税の正義を。
- 税の正義を行動で示し、貧困、不平等、気候変動に終止符を打ちます。
- 多国籍企業、投資家、金持ち階級は、負担すべき公正な額の税金を納めるべきです。
- 脱税とタックスヘイブンを支える国内外の制度を廃止しましょう。
- 政府は公正で進歩的、かつ十分に資金が確保された税務管理を実施すべきです。
- 今こそ、すべての国の人々が、公共サービスと社会保護を公正に享受すべきです。

税の正義のための世界同盟に賛同するパートナーは、国境を超えて共に取り組む中で、タックスヘイブンや、脱税、汚職をなくし、投機活動を抑止する金融取引税など強制力のある進歩的税制を導入するために戦っています。

PSI と加盟組合のほかにも、共同キャンペーンイニシアチブを推進することを誓った団体として、税の正義のための世界同盟 (Global Alliance for Tax Justice)、グローバルユニオン評議会、アクションエイド、オックスファム、ジュビリーサウス、Latindadd、グローバル・ウィットネス、アフリカ税の正義ネットワーク、Attac、ウォー・オン・ウォントなどがあります。(参照: www.gatj.org)。